



1928ビルについて

当 1928ビルは、昭和三年(1928年)武田五一氏の設計により、大阪毎日新聞社京都支局ビルとして建築されました。

社章をモチーフとしたバルコニーの形状や玄関左右のランプカバーのデザイン等に、アール・デコの影響が認められ、意匠史の上からも注目に値する建築物として、京都市登録有形文化財に登録されています。歴史的な建造物が次々と姿を消していく中、現在も建築当時の姿をそのままに残す当ビルは、時間の堆積と共に、独特の文化的雰囲気を出しています。